

# 「健康・栄養食品研究」投稿規定（令和2年12月22日改訂）

## I. 掲載対象

1. 掲載対象（以下、論文という。）は以下の通りとする。
  - 1) 特定保健用食品、栄養機能食品、機能性表示食品、特別用途食品、健康補助食品等（以下、「食品等」という。）並びにそれに関わる成分のヒトや動物等での試験・研究（成分分析法等を含む）結果に関する報文。
  - 2) 食品等に関わるヒトや動物等での調査・研究結果に関する研究ノート及び資料、各種研究会の報告等。
  - 3) 論文や研究ノートは原則として原著で他誌に未発表のものとする。
  - 4) 原則として邦文とする。
  
2. 論文は以下の条件を遵守すること。
  - 1) ヒトを対象とした研究は、ヘルシンキ宣言（1964年承認、2013年修正）の精神に則るとともに、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号、平成29年2月28日一部改正）等の倫理的指針に従い実施されていること。  
原則として計画段階において、臨床試験登録公開制度システム（UMIN-CTR等）に登録したものであって、「臨床試験のための統計的原則」（平成10年11月30日医薬審第1047号）に沿っているものであることを本文中に記載すること。
  - 2) ランダム化比較試験にあっては、最新の CONSORT 声明に従うこと。（CONSORT checklist を添付すること。）
  - 3) 動物を対象とした研究にあっては、「実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準」（平成18年環境省告示第88号、最終改正：平成25年環境省告示第84号）等を遵守していること。
  - 4) 企業等との利益相反について明確にすること。
  
3. 掲載の可否については編集委員会が決定する。

## II. 投稿原稿の受付から掲載まで

1. 投稿原稿は、本投稿規定に従う。
2. 投稿者は、編集可能な原稿の電子ファイルを電子メールにて学術情報部に提出する。  
送付先：公益財団法人 日本健康・栄養食品協会 学術情報部  
E-mail：gaku@jhnfa.org

3. メール本文には、所属、氏名を明記する。
4. 学術情報部は投稿原稿の受付の可否を投稿者に連絡する。
5. 査読・審査は以下の通りとする。
  - 1) 受付した投稿原稿は、2名以上により査読を行う。
  - 2) 必要に応じて統計の専門家を査読員とする。
  - 3) 投稿者は査読員及び編集委員の修正意見をもとに修正する。あるいは修正しない理由を説明する。
  - 4) 編集委員会で掲載の可否について決定の後、掲載原稿として体裁を整え、投稿者の校正を経て掲載する。
6. 投稿原稿が本投稿規定に従っていない場合は、受付前に返送されることがある。
7. 投稿原稿の構成について、事前にチェックを受けるために、事務局に相談することができる。

### Ⅲ. 論文投稿者

投稿者の資格は下記の通りとする。

- 1) 当協会の会員企業に所属している者。
- 2) 会員企業が執筆を依頼した外部の研究機関等に所属する者。
- 3) その他編集委員会が認めた者。

### Ⅳ. 掲載料等

1. 投稿料：投稿者（責任著者 **corresponding author**）が当協会の会員企業に所属、あるいは会員企業が依頼した投稿者の場合は 100,000 円（税別）とし、その他の場合は 200,000 円（税別）とする。
2. 掲載料：本誌 1 頁につき 10,000 円（税別）
3. 図表作成費：実費
4. 別刷り料金：実費
5. 投稿料については、投稿原稿の受付時に当協会が送付する請求書により支払うものとする。
6. 特に掲載を急ぐ事情があり、編集委員長がその必要性を認めた場合は「特急扱い」として、優先的に審査・掲載の手続きを進めることができる。
7. 「特急扱い」にあつては、投稿料、掲載料、図表作成費を通常の特急扱いの倍額とする。
8. 納入された投稿料は掲載の可否にかかわらず返金しない。

## V. 投稿原稿の形式

投稿原稿の形式等は、「健康・栄養食品研究」投稿規定の細則による。

## VI. 付則

1. 投稿者校正は、原則として初校責了とする。
2. 掲載された論文の著作権は当協会に属する。

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会

# 「健康・栄養食品研究」投稿規定の細則

## (令和2年12月22日改訂)

### I. 投稿原稿の体裁

1. 投稿原稿は、電子ファイル（WORD を推奨）とし、図表については、別ファイルとすること。
2. 用紙サイズは A4 版（縦、横、併用可能）を用いる。
3. フォントは標準的なフォント（日本語は MS 明朝、MS ゴシック、英数字は Times New Roman、Century 等）、フォントサイズは 12 ポイント程度とし、1 行の文字数は 40 字、1 頁の行数は 35 行程度で作成する。原稿左端に行番号を付ける。
4. ファイル容量は 5MB 以内とし、それを超える場合には分割または圧縮して送付すること。

### II. 投稿原稿の種類

1. 総説：調査・研究論文の総括、解説等。
2. 報文：科学的研究・調査の報告。
3. 研究ノート：研究の概略又は部分的な調査・研究。
4. 資料：調査・統計等をまとめた報告。（内容について十分な考察がされており、他誌に未発表のものについては、総説・報文とする。）
5. その他

### III. 投稿原稿の形式

1. タイトル、著者名、所属名、所在地、要旨、連絡先メールアドレス、キーワード、はじめに、方法、結果、考察、結論、引用文献、図表等。  
最初のページはタイトルページとし別紙に準じて作成する。（タイトル、著者名、所属名、所在地、要旨、キーワード等については、英文を併記する。）
2. 写真は JPEG、TIFF 等とし、解像度は 600dpi 以上とする。図表は原則として Excel、Word または PowerPoint 形式とする。
3. 章、節、項等を設ける場合には以下の符号を使用する。  
I, II, III      1,2,3      1),2),3)      (1),(2),(3)
4. 略語は、最初に記載された場所で正式名を記して、カッコ（ ）内に略記する。
5. 引用文献は本文中の出現順に通し番号を付け、引用箇所の末尾（右肩）に文献番号を片カッコ「 ）」を付けて記載する。また、本文末尾に「引用文献」として番号順に記載する。欧文誌の場合、誌名は MEDLINE の省略名

に準拠しイタリック体を用いる。略記名が不明の場合は、略記せず完全誌名を記載する。和文誌名は略記しない。

1) 和文誌掲載論文

著者名：論文題名. 誌名, 卷(号), 通巻ページ始め-ページ終わり, 発行年.  
(巻は太字)

〈例〉河原遼, 山岡一平, 平石勝也, 金田信也: Misatol GL のラットを用いた単回経口投与毒性試験及び 90 日間経口投与毒性試験. 健康・栄養食品研究, **17**(1), 1-17, 2020.

2) 和文単行本

著者名：書名, 引用ページ始め-引用ページ終わり, 出版社, 出版年. (ISBN ナンバーがある場合は記載)

〈例〉日本乳酸菌学会編: 乳酸菌とビフィズス菌のサイエンス, 495-504, 京都大学出版, 2010. (ISBN-13: 978-4876989829)

3) 欧文誌掲載論文

著者名: 論文題名. 誌名, 卷(号), 通巻ページ始め-終わり, 発行年. (誌名はイタリック体、巻は太字)

〈例〉Schatzkin A, Mouw T, Park Y, Subar AF, Kipnis V, Hollenbeck A, Leitzmann MF, Thompson FE: Dietary fiber and whole-grain consumption in relation to colorectal cancer in the NIH-AARP Diet and Health Study. *Am J Clin Nutr.*, **85**(5), 1353-1360, 2007.

4) 欧文単行本

著者名: 書名. 引用ページ始め-終わり, 出版社, 出版都市, 出版年.

〈例〉Thomas, B.: Nutrition in Primary Care. 6-7, Blackwell Science Ltd., Oxford, 1996.

単行本中の特定の章など一部の場合

著者名: 章等のタイトル. In: 書名 (編者名, eds), 引用ページ始め-終わり, 出版社, 出版都市, 出版年.

〈例〉Lands, W.E.M.: Impact of daily food choices on health promotion and disease prevention. In: Fatty Acids and Lipids - New Findings (Hamazaki, T., Okuyama, H., eds), 1-5, Karger, Basel, 2001.

5) 会議録・学会抄録

著者名: 題名, 誌名, 開催日, 開催地, 出版社, 開始ページ, 出版年.

〈例〉山崎茂明: 論文発表からみた ES 細胞ねつ造事件, 第 23 回医学情報サービス研究大会抄録集, 2006 年 7 月 15 - 16 日, 千葉, 医学情報サービス研究会, 15, 2006.

6) Web サイト、Web ページ

サイト名, URL [accessed yyyy-mm-dd] もしくは、  
著者名：タイトル [internet], URL [accessed yyyy-mm-dd]  
〈例〉 公益財団法人日本健康・栄養食品協会, <https://www.jhnfa.org/>  
[accessed 2020-08-12]  
公益財団法人日本健康・栄養食品協会：学術誌について [internet],  
<http://jhnfa.jp/about/index.html> [accessed 2020-08-12]

7) 特許

日本特許

特許出願人名：発明の名称. 特許文献の番号等 (特許第---号、特開-----), 公開特許公報等の発行の日付 (YYYY-MM-DD).

米国特許

特許出願人名：発明の名称. U. S. Patent -----, YYYY-MM-DD.

欧州特許

特許出願人名：発明の名称. EP-----, YYYY-MM-DD.

6. 脚注はアスタリスク・番号 (「\*1」「\*2」) を付けて右肩に記載する。

7. 図表のタイトル等は、英文表記とする。

[タイトルページ見本\(PDF\)](#)

公益財団法人 日本健康・栄養食品協会